

池田家文庫絵図展

江戸時代の
巨大手描き絵図
の復元！

入場
無料

元禄藩前国絵図 (1700年 T1-20-1 316.0cm×357.0cm 部分)

2011年

10月22日(土)～11月6日(日)

[開館時間] 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

[休館日] 10月24日(月)、10月31日(月)

[場 所] 岡山市デジタルミュージアム 5階展示室



[交通案内]
JR 岡山駅より東西連絡
通路直結。徒歩3分。

問
い
合
せ
先

岡山市デジタルミュージアム
〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1
TEL (086)-898-3000

岡山大学附属図書館
〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号
TEL (086)-251-7322

後援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 山陽新聞社 岡山日日新聞新社 中国新聞備後本社 朝日新聞岡山総局 読売新聞岡山支局
毎日新聞岡山支局 産経新聞岡山支局 日本経済新聞社岡山支局 NHK岡山放送局 RSK山陽放送 OHK岡山放送
TSCテレビせとうち KSB瀬戸内海放送 RNC西日本放送

主催 岡山大学附属図書館 ・ 岡山市デジタルミュージアム



江戸時代の巨大手描き絵図 国絵図復元!



備中国新御絵図写 (1701年 T1-21 371.4cm×268.0cm)

備前備中国境並びに海面御許絵図
(岡山市教育委員会所蔵 岡山市重要文化財 1758年 177.0cm×215.0cm)

江戸幕府は、全国の大名城に命じて、国絵図を何度か作成させていますが、池田家文庫の「元禄備前国絵図」はそのひとつです。1700年ごろのこの絵図は316×357cmと八畳間ほどの大きさがあり、華やかな彩色が施されています。

2010年、この絵図を復元しようという試みが行われました。和紙をつないで巨大な画面を作る表装技術、日本画の技術、書道の技術。現代の研究者、技術者達が巨大絵図を復元する過程で、これまで判明していなかった江戸時代の技術や絵図を作る際の考え方などがわかってきました。今展覧会では、この巨大な国絵図と関連資料だけでなく、現代の復元に使われた道具類や復元絵図など、国絵図の世界をご紹介します。

オープニングトーク

日時 2011年10月22日(土) 10:00～10:30
場所 岡山市デジタルミュージアム 5階展示室
講師 岡山大学大学院 教授 倉地 克直

記念講演会及びパネルディスカッション 「国絵図復元」

先着80名まで。
予約不要

日時 2011年10月23日(日) 13:30～16:10
場所 岡山市デジタルミュージアム 4階講義室
主催 岡山大学附属図書館 岡山市デジタルミュージアム

共催 2009～2011年度科学研究費補助金基盤研究(A)「『地図科学の構築』の新展開—科学的調査・復元研究・データベース—」研究代表者 東京大学史料編纂所・杉本史子

13:30～14:35 ◆記念講演会 「国絵図復元の成果」

講師 東京芸術大学大学院 准教授 荒井 経

荒井経先生は、このたびの国絵図復元というプロジェクトにおいて、表装(装演)・日本画・書道などいろいろな専門家が集まる中、復元作業の指揮をとられました。この巨大な国絵図を江戸時代の技法で復元する過程でわかった成果について、お話をいただきます。

14:45～16:00 ◆パネルディスカッション

パネラー 東京大学史料編纂所 教授 杉本 史子
東京芸術大学大学院 准教授 荒井 経
電気通信大学 准教授 佐藤 賢一
筑波大学大学院 博士前期課程(芸術専攻書領域) 中村 裕美子
国絵図研究会 会員 青木 充子
司会 東京大学大学院 准教授 中村 雄祐



岡山大学附属図書館

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号 TEL 086-251-7322
http://www.lib.okayama-u.ac.jp/



岡山市デジタルミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1 TEL 086-898-3000
http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/